

電気電子工学委員会 URSI 分科会 電磁波計測小委員会  
(略称：A 小委員会) (第 24 期・第 3 回)

議事録

日 時： 2019年9月5日(木) 13:15~14:00

会 場： 電気通信大学 A 棟 A302 室

議 題：

- 1) 前回議事録の確認について
- 2) URSI-JRSM2019 開催について
- 3) その他 (URSI 100 周年記念誌、URSI GASS 2020 について)

資料：

資料 1 前回議事録 (安田委員長)

資料 2 URSI 100 周年記念誌記事案 (安田委員長)

出席者 (敬称略)

小山・蜂須・藤井・細川(NICT)、杉山(京大)、中川・武者(電通大)、鈴山・安田(産総研) (9名/16名)

欠席者 (敬称略)

黒川・堀部・柳町(産総研)、洪・高橋(横国大)、五箇(首都大)、高本(理研)  
(7名)

議事詳細：

(1) 前回議事録の確認について  
資料を配布し、各自、確認をお願いした。

(2) URSI-JRSM2019 開催について  
安田委員長より状況説明。委員の皆様のご協力により、招待講演、オーラルセッション、ポスターセッションを成立させることができた。

・細川委員：参加料が高い。2日間開催のうち、1日しか参加できない場合もある。

・武者委員：学生の参加料が高い。以前は、もう少し安かったので、気軽に学生を参加させられた。

(3) URSI100 周年記念誌執筆について  
安田委員長より状況説明。著作権の関係上、使用できない図があった。

(4) URSI-GASS2020 開催について  
小山委員より経緯など説明。前回での説明からは大きな変更はない。論文投稿期間は、2019/10/15 から 2020/1/31 まで。皆様の積極的な投稿や、お声かけを希望する。

(5) 各委員の活動報告・ご意見など  
・細川委員：以前と比べて、「計測一般」、「計量標準」について、組織を超えた議論ができる場が減ってしまい、この URSI A 小委員会が唯一(?)の場となったようである。(昔は、応物の計測領域や、日本学術会議の時小委員会、単位小委員会があった)計測や標準分野を盛り上げていくために、この小委員会の活動の活用や、他にも何らかの手立てを考えるべき時期ではないか。

・安田委員長：そのような状況を理解している。秒の再定義という歴史的イベントもせまっております、組織を超えた情報共有の重要性は増している。(その他には、国計連時間分科会もある)

以上